

取組名称：「岡山オルガノン」の構築—学士力・社会人基礎力・地域発信力の融合を目指した教育—

構成大学：岡山理科大学、岡山大学、岡山県立大学、岡山学院大学、岡山商科大学、川崎医科大学、川崎医療福祉大学、環太平洋大学、吉備国際大学、倉敷芸術科学大学、くらしき作陽大学、山陽学園大学、就実大学、中国学園大学、ノートルダム清心女子大学

地域発信力

- ◆地域活性・環境教育の創出
- ◆地域人材の活用
- ◆地域貢献活動

学士力

- ◆教養教育の充実と共有の実現
- ◆FD活動の共同実施
- ◆SD活動の共同実施

社会人基礎力

- ◆キャリア形成教育の共同実施
- ◆実践的キャリア教育指導者の育成
- ◆社会活動参画

取組ポイント①

- ◆地域に根差した教養教育の創出
- ◆遠隔授業の単位認定の制度化および単位互換制度の整備
- ◆岡山情報ハイウェイを活用したICT環境の導入・整備

- ボランティアプロフェッサ科目の実施
- 産学連携コーディネート科目の構築
- 地域活性化教育の実施
- 環境教育実践活動

- 教養教育科目の拡充、共有化
- 学生参画方式によるFD活動
- 大学間相互授業参観活動
- SD研修会の組織化

- 実践的キャリア指導チームの組織化
- 実践的体験型プログラムの構築
- 社会で活かせる自己実現能力醸成
- 社会活動への学生参画推進

高校
(高大連携)

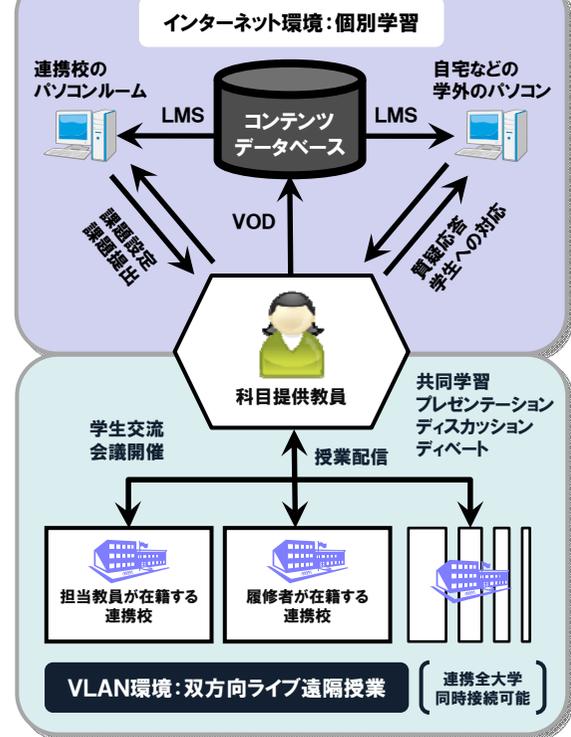
自治体
(地域課題解決)

大学コンソーシアム岡山
(部分的業務委託)

NPOなど
(共同事業実施)

企業
(地域人材活用)

取組ポイント②



取組ポイント③

地域連携による新たな地域貢献の実現

■「オルガノン」とは

オルガノン“organon”とは、元来「学問を構築する上で基礎となる機関・道具」という意味です。本取組では「大学教育の基礎・原動力」と解釈しました。各大学が持つ特色を生かし、大学間の連携によりさらに強化していくことで、地方大学の活性化と再生につなげられると期待しています。